教育情報共有化促進モデル事業

学習システム研究会 楽しく学ぶ数学部会

第2回会合報告

1 期日 平成15年7月21日(月) 10:00~15:00

2 場所 岐阜大学 総合情報メディアセンター

3 議題

作成問題について

分担

・同じ単元の基礎的・基本的な問題と発展的な問題を作成する

・全ての単元に発展的な問題を作成する必要はない

・問題のコードは昨年と同様に付与する

·教師が区別しやすいように、プリントにコードを記入し、同時に、アンダーラインを付けて見 やすくする

・作成期日は8月中とし、作成できたものからプロジェクト代表者へメールで送付

その他

・wordで作成し、pdfも同時に作成

·Webページに掲載すると同時に、SIS - TEM (データベース)に登録

・記号などの作成のためのソフトは事務局で購入し、配布

・著作権の確認は事務局

提供方法について

評価検討委員会で、BBと i-navi を検討した結果 それぞれ利点と欠点があることがわかった

・BBは汎用性が高く、問題の追加が容易。プロジェクトが必要とする履歴がとれない。

· i - navi は履歴がとれる。追加・変更に人手がかかる。

i - navi へのupを優先し、BBにも掲載する方向で検討

・Webページ作成(i - navi)については事務局と評価検討委員会で次回までに決定

・文部科学省との契約締結を待って実施

実証実験について

実践校において2学期~3学期に実施

ネットワーク環境が異なるため、それぞれのネットワーク環境にあった活用を行い、事例を収集 ネットワーク環境についてあらかじめ報告

意識調査を実施 調査問題は評価検討委員会で作成

その他

・授業実践のビデオ取りの計画は事務局で作成

・中間発表会までサンプルを作成

・中間発表会は益子・横山で対応

・次回は、実践授業計画の作成